

丘の学校 学校運営委員会だより

令和7年11月28日
富士の学び舎
世田谷区立多聞小学校
学校運営委員会
NO. 7

【第7回 学校運営委員会報告】

1 開催日時 令和7年11月20日（木）

出席者：河野寛、小泉玲子、川田英明、菅野義英、山本久美恵、
清家政巳、大角恵里、齋藤桐人、平間学
事務局：長田尚子

2 議事録

(1) 学校運営委員長挨拶

秋が深まり、ここ一週間天気も良くて、子どもたちにとっては活発に活動できるちょうど良い気温になってきたと思います。最近、「衝動」に関する本を読みました。衝動とは、自分では説明できない、論理的ではないけれど何かに駆り立てられるようにやってしまうことです。大人になるとどんどん失われていきますが、子どもはそれがすごく多く、子どもたちを見ていると論理的に説明がつかないほど夢中になる体験、突き動かされるような衝動を大切にすることも大事だと思いました。ただ、衝動的に行動するのは個人ではいいですが、学校現場などの集団場面では、ある程度統制をしつつ、総合の時間などの自由に取り組みめる時間に夢中になって学ぶことができると良いと思いました。

(2) 校長より

①学校行事など

- ・11月11日（火）に3年生社会科見学で、大田市場、砧公園、九品仏浄真寺を見学しました。初めてのバスでの見学で車酔いの心配もありましたが、しっかり見学することができました。
- ・14日（金）は、2年生の遠足で羽根木公園に行きました。緑道を歩いて公園を目指しました。結構距離があるのと途中横断歩道が多いことから、用務主事が横断歩道に先回りするために走ってくれ、安全に往復することができました。公園では、秋見付けや自分たちで計画したクラス遊びをしました。
- ・本日20日（木）、1年生の遠足で世田谷公園に歩いて行ってきました。程よい距離で、天気にも恵まれ、秋探しや公園での遊びを楽しみました。
- ・読書月間とコラボした給食が子どもたちに人気です。『ぐりとぐら』の絵本に出てくるメニューなど、本の世界と関連付け、楽しみながら味わっています。
- ・11月4日（火）～6日（木）に学校公開を行いました。公開後に実施したアンケートの結果は、様々なご意見もいただきましたが、昨年度よりも全体的に肯定的な意見が増えています。学校公開最終日の午後に、道徳授業地区公開講座を実施しましたが、授業参観及びその後の講座の出席者数はあまり多くなく、人を集めるのが大変だと感じました。次年度に向けて、実施時期や時間帯、周知方法など検討していきます。

【今後の主な予定】（12月末日まで）

- 11/21（金）4年生デフリンピック競技観戦（駒沢オリンピック公園）
- 26（水）5年生社会科見学（味の素川崎工場、科学技術館・2交代制）
- 28（金）読書月間終、29（土）下北沢小学校10周年記念式典
- 12/ 5（金）6（土）学習発表会（保護者鑑賞日は6日）、8（月）振替休業日
- 13（土）避難所運営訓練、15（月）～19（金） 個人面談
- 25（木）終業式 26（金）冬季休業日 ～1/7（水）※3学期始業式…1/8（木）

②新しい「学校運営協議会」(案)について

今月中を目途に決定予定です。現在の「学校運営委員会」「学校支援地域本部」「学校協議会」「学校関係者評価委員会」を統合し、「学校運営協議会」と実行チームで運営していきます。実施回数は年間5～6回程度を見込んでいます。メンバーは8名程度+町会・自治会関係者、学識経験者(1)、地域住

民(2)、保護者(2)、学校長が必要と認めるもの(2)、任期 2 年間、連続 2 回までの従事可とのことです。実行チームは、各校の実情に合わせて設定し、学校支援コーディネーター(会計年度任用職員)は今後 3 年かけて配置予定です。 ※1 月体制決定、4 月運用開始

(3) 意見交換 (一部抜粋)

小泉：次年度から始まる学校運営協議会は、形が変わるので不安もありつつ、今後も変わらず学校と関わっていただけらと思いました。地域では、先日「たもんこどもまつり」を行いました。当日は雨の対応でスタートでしたが、スタッフを入れて約 900 人の来場がありました。6 年ぶりの開催で、来場者の予測ができなかった中でのこの人数だったので、校庭で実施する場合は、もっと増えることを想定しなくてはならないと思います。また、来年の 1 月 4 日富士中学校で凧揚げのイベントを予定しています。お子さんに呼びかけてほしいです。

川田：社会科見学や遠足など、外出が多い時期ということが校長先生の報告で分かりました。デフリンピックのお話を聞いて、行ってみたいなと思いました。次年度から始まる学校運営協議会は、新しい形になるので大変だと思います。スムーズに移行できると良いと思っています。

山本：「たもんこどもまつり」で、準備から関わってきましたが、当日はスタッフを入れて 900 人超の予想を超える大人数の参加があつて良かったです。スピードを出して自転車を見て、ぶつかったら大怪我になるだろうととても怖くなりました。事故が起きないのが良いことですが、子どもたちの危険を予測する能力を育てておくことが大切だと思いました。以前から気になっていたことですが、タイヤの大きい電動自転車がものすごいスピードで走っていくのでとても怖いです。子どもたちとぶつかったらと考えるととても恐ろしく思います。

清家：急に寒くなって、子どもたちの背中も丸まってきています。それでも半袖で来ている子もいるので、子どもは元気だなと感心します。学校の近くの住宅工事のために、通学時間帯に車両が止まっていることがあり、とても危ないと思います。安全に通行できるように、ガードマンを付けるとか、登校時間帯には工事をしないとか、工事をしている会社に学校からも連絡をしてほしいです。

齋藤：PTA の取組報告です。10 月 26 日(日)にハロウィンベルマークを行いました。来校時に仮装してベルマークを届けるというイベントですが、フォトブースを 4 カ所、他学年の子どもでグループを作って肝試しをしました。集まったベルマークは 4 万点となりました。また、運営委員会において、次年度の委員の調整について承認されました。現在、次年度の役員選考を行っています。今後は、IT サポートスタッフが学習発表会の様子をライブで中継する予定です。例年実施していたフードドライブは、今年度は「やさしさりレー2025」として、古着回収を加えて実施します。

大角：インフルエンザで学級閉鎖の話がありましたが、体調不良の中には腹痛や咳を伴うものもあるようです。子どもが症状を訴えたら、無理させず自宅で休養させることも大事だと思いました。体調の悪い子どもたちに囲まれている先生方の体調の方が心配です。無理せず休める体制があるのでしょうか。「たもんこどもまつり」に、息子と参加しました。これまでも地域のお祭りや PTA のイベントに参加することがありましたが、自校開催イベントの安心感を強く感じました。学習発表会については、これまでの学芸会では自分のセリフを覚えるのに必死な様子がありましたが、作りこむ過程でそれぞれが全体を理解して形作っていけることが、とても良いと思いました。

菅野：行事がある中で学習発表会の練習もあり、出掛ける機会が多くて、先生方は大変だったろうと思います。当日までのご指導をよろしくお願いいたします。学校運営協議会については、残り少ない期間で決定していかななくてはならないですが、これまであった委員会を良い形で残しながら作っていけると良いと思います。

河野：インフルエンザで学級閉鎖になった場合、大学ではすぐにオンライン学習に切り替えることができますが、小学校は実学が多いのでそうもいかないと思います。本日、宿題の話題が出ていましたが、山形県で宿題をやめた学校があると少し前に話題になっていました。宿題をやめていた期間の学力は、宿題を実施していた頃と変わらなかったそうです。宿題は、学力を上げるためというより、達成感につながるように思います。その後、宿題を再開した際には、3 つの段階を用意してそれを挑戦したいパターンを子どもが自己選択できるようにしているそうです。参考にしていただけたらと思います。